



2020年8月10日発行

社会福祉法人龍鳳 ライフパートナーこぶし  
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-31-19  
TEL:042-470-2385 FAX:042-470-2386  
清瀬事業所/ふわっとん  
〒204-0013 清瀬市上清戸 1-15-18  
TEL&FAX:042-497-9481  
<http://www.fukushiryuhoh.or.jp/kobushi/>

自治会で行っている道端花壇の植栽。こぶしも一緒に計画を立てていますが、コロナの影響でまだ実施できていません。一日も早い終息を願って…。



こころは  
どこに  
施設長 貝沼 寿夫

先月より新しい入所者を迎え、新たな気持ちで厳しい夏を乗り越えていきたいと思えます。これまでの経験上、障害者の方々にとつての環境の変化は、出来れば避けたい物だと認識しています。もちろん私たちも、住まいや職場が変わることで緊張感や不安などを感じます。今回、入所された方も当然そうした感情を持って、こぶしでの生活をスタートされました。職員も充分そうした気持ちを理解していますので、様々な準備をして支援を開始しました。安心して暮らせるようにスケジュール表やコミュニケーションカードを用意しました。また、出来るだけ本人の良いところに着目しようと、支援者がその方のニヤリほっとした場面をたくさん記録してきていました。そんな職員の行動や気持ちを察してくれたのか、職員と一緒にゴミを捨ててくれるなど、こぶしでの生活に日に日に慣れていく様子が見られました。こうしたところが通じ合う瞬間を、こぶしの中では何度も見ることが出来ます。Aさんは、数年前まで昼食時にしか顔を合わせることはありませんでした。日中は、部屋にこもりつきりで活動には参加することが、ほとんどありませんでした。何とかその生活を脱却してもらいたい、そう願った職員は、数年前から新たな場所で活動を開始しました。徐々に活動に参加できるようになり、今年の春ごろから時間前に活

動場所に自ら移動されるようになりました。今では、こむぎ班でのお菓子作りにも楽しそうに挑戦されています。Bさんは、食堂が閉まった後で食事を終えたCさんの食器を自ら持ち出し、お皿洗いを始めました。さながら、BさんはCさんが困っているのを見かねて、自ら食器洗いを買って出てくれたのであろうと推察しています。こうした様子を見てみると改めて、自ら起こしたことが、後になって返ってくるのだと気付かされます。役職者として働いて20年以上経ちますが、人を育てる際に数年間までは厳しい態度で、どちらかと言えば注意する・叱るといったことが多かったように感じます。そうした態度や言動のせいか、どうも上手く育成できなかったと反省しています。こぶしの職員やAさんBさんのように、こころが通じ合うことを重視していれば、結果は変わっていたことでしょう。そんなことを考えながら、このところずっと疑問だった問いの答えが見つかった気がしました。こころはどこにあるのだろうか？脳の中なのか、文字通り心臓なんだろうか？ずつと疑問でしたが、こころは、人と人の間に存在するのだと自分なりに結論付けることにしました。これからもライフパートナーこぶしは、利用者同士・支援者と利用者・職員同士の間に

写真についてはご本人（代理人又は成年後見人）の同意を得て掲載しております。

# 祭 こぶし祭り ボランティア 募集中! 祭

日時：2020年11月3日(火・祝)

9:30~15:00 (雨天決行)

※新型コロナウイルスにより中止の場合もあります。

場所：ライフパートナーこぶし

内容：模擬店やゲームコーナーなどのお手伝いや利用者さんの付き添い など

その他：交通費と昼食の用意あり(要件あり)

応募締切：2020年9月18日(金)

担当：矢部・鈴木

【担当者より】

初めての方もご安心ください。一緒にお祭りを盛り上げましょう!

ご応募お待ちしております。



貸借対照表(簡易版) 令和2年3月31日現在		令和1年度 決算公告 資金収支計算書(簡易版) (自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日		事業活動計算書(簡易版) (自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日							
(単位:千円)		(単位:千円)		(単位:千円)							
科目	金額	科目	金額	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	差異(A)-(B)
I 資産の部		II 負債の部		事業活動収入計	384,144	385,726	△ 1,582	サービス活動収益計	379,642	366,264	13,378
1 流動資産	478,296	1 流動負債	36,621	事業活動支出計	364,320	349,549	14,771	サービス活動費用計	362,063	330,642	31,421
現金預金	417,379	事業未払金	17,732	手形・有価証券	19,824	36,177	△ 16,353	サービス活動増減差額	17,579	35,622	△ 18,043
事業未収金	60,221	1年以内返済予定 長期借入金	137	施設整備等収入計	13,003	13,186	△ 184	サービス活動増減差額	3,998	2,657	1,340
原材料	75	預り金	374	施設整備等支出計	25,472	24,301	1,171	経常増減差額	21,576	38,279	△ 16,703
立替金	0	職員預り金	1,050	施設整備等資金収支差額	△ 12,469	△ 11,115	△ 1,354	特別増減差額	△ 1,969	0	△ 1,969
前払金	362	貸与引当金	17,328	その他の活動収入計	8,125	8,214	△ 89	当期活動増減差額	19,607	38,279	△ 18,672
前払費用	259	2 固定負債	0	その他の活動支出計	10,601	10,852	△ 251	前期繰越活動増減差額	592,916	551,637	41,279
2 固定資産	744,794	負債の部合計	36,621	その他の活動資金収支差額	△ 2,476	△ 2,638	162	前期繰越活動増減差額	612,524	589,916	22,607
III 純資産の部		III 純資産の部		予備費支出	4,879	0	4,879	基本金取崩額	0	0	0
IV 基本財産	591,270	1 基本金	258,811	当期繰入金収支差額合計	0	22,425	△ 22,425	その他の積立金取崩額	8,077	22,500	△ 14,423
土地	379,740	第1号基本金	241,756	前期未支払資金残高	436,640	436,640	0	その他の積立金積立額	10,551	19,500	△ 8,949
建物	211,531	第2号基本金	17,055	当期未支払資金残高	436,640	459,065	△ 22,425	次期繰越活動増減差額	610,049	592,916	17,133
有形固定資産	153,524	第3号基本金	259,533								
土地	46,260	その他の積立金	58,075								
建物	20,434	二重実効債	272								
構築物	6,376	固定負債	57,803								
機械及び器具	12,623	役員報酬等	610,049								
運搬設備	748	権利	19,607								
備品及び備品	6,337	ソフトウェア	2,160								
権利	158	工賃等積立金	272								
ソフトウェア	2,160	固定負債	57,803								
工賃等積立金	272	その他の積立金	353								
固定負債	57,803	純資産の部合計	1,186,469								
その他の積立金	353	負債及び純資産の部合計	1,223,090								
資産の部合計	1,223,090										

## みんなが楽しめるおやつ作り

自粛期間中、外出が全くできない中、館内で楽しめる取り組みとして、2回のおやつ作りレクリエーションを行いました。調理活動のメンバーやこむぎ班以外は食品を扱うことがほとんどないので、おやつ作りではなるべく普段触れない方々を優先して取り組んでもらいました。今回作ったのは1日目フルーツポンチ、2日目ピザ風ホットケーキでした。

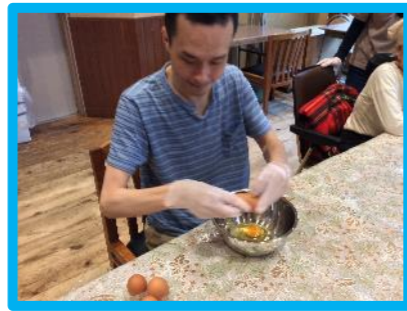
おやつ作りをする利用者さんの様子を見ていて、Aさんは、何も指示していないのにケーキの生地をおたまですくってホットプレートに流して積極性を見せてくださいました(すごく意外でした!).

Bさんはお家でお手伝いしているのか包丁使いがとっても上手でした。こうした活動ではいつもとは違った姿を見ることが出来るので、毎回私たち支援者も楽しみにしています。

管理栄養士 小林 由記子



### おやつ会 ~フレンチトースト作り~



厳しい状況が続いていますが、せっかくの連休中少しでも楽しく過ごしてもらいたい！と職員が余暇活動を計画しました。その一つが、フレンチトースト作り。とっても美味しくできました♪

今年の梅雨は全国各地で集中的な豪雨となるなど、天災に関しての備えを改めて考えさせられました。新型コロナウイルスに関しては、マスク着用に対する熱中症予防も引き続き十分に注意しながら、今年の夏も楽しんでいければと思います。

さて、4月から各部署の職員配置が決まり、新たな体制でスタートしています。私たち生活支援員の業務は利用者さんの日々の支援はもちろんですが、それ以外にも配属された部署での業務があります。私の担当部署である「運営環境整備部」には三つの課があり、直接的な支援に関すること以外が主な業務内容です。

1、施設環境課…破損した備品の対応、効率的で事故の起きない環境作りなど、支援以外のことを請け負う何でも屋さんといったイメージです。

2、やったる課…利用者さんが楽しみをもって生活するには、職員も楽しく仕事ができなければいけないと考えます。働きやすい職場作りの為に、職員版ニヤリホット、ウェルカムボード作成など職員のモチベーションUPの為に取り組みをしています。

3、労務管理課…職員の勤怠に関すること、シフトの作成などが主な業務です。

シフト作成に関していえば、直接的な支援ではない事務業務です。作成する過程では「この曜日に支援がスムーズにいったのはどうして」「ここで残業が発生してしまうのは何故だろう」など、様々な情報や意見をもとに考えて作成をしています。シフトが上手くまわれば、より働きやすく、より支援に還元できます。

そんな中で思うのは、私たちの仕事はどの業務に関しても、最終的には利用者さんへ繋がっているということです。以前「裏方業務であるシフトの作成は、何事もないと上手いこといったということ」という言葉もらったことがありました。表面上の目立つ業務は少ないかもしれませんが、しかし、どうとらえて業務に当たるのか、運営環境整備部のパフォーマンス次第で支援はよりよくなっていくと考え、私にとってはやりがいのある花形業務なのです。今後も利用者さんの姿をイメージしながら、課員一同で協力して仕事に励んでまいります。

運営環境整備部長 剣持 勇気



### 目標に向けて

新年度が始まる前に毎年、各課それぞれが計画書を作り「1年後のなりたい姿」を設定します。余暇課では3つ目標を決めましたが、特に力を入れているのが「利用者さんの余暇の楽しみの幅が広がっている」という目標です。

目標を掲げてみたのですが、どのように進めていけばよいか不安なことが多くありました。しかし、課員や職員に「こんなことを考えています」「こういうのはどうでしょう」と自分の考えを伝えてみると、賛成してくれる課員や協力してくれる職員ばかりでした。同じ目標に向かって取り組んでくれる仲間存在に頼もしさ感謝でいっぱいです。

最近では余暇の事を考える時間が増えましたが、それは楽しい時間になってきています。中でも楽しみにしているのは、「〇〇やってみました!」「こんなのどうですか?」と言った報告です。私1人では、目標を達成することは出来ません。課員の想い・職員のアイデアを受け止め、しっかり形にしていきたいと思っています。

生活支援員 鈴木 麻椰

### お知らせ

次の通りご寄附を頂きました。

ご家族より	寄附金	2件
ご家族より	マスク	1件

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

